



平成 21 年 3 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社アイディーユー
代 表 者 名 代表取締役社長 池添 吉則
(コード番号：8922 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 前田 真昭
電 話 番 号 (06) 6452-7771 (代表)

業績予想 (連結・個別) の公表について

平成 20 年 10 月 15 日付「平成 20 年 8 月期決算短信」にて未公表となっておりました平成 21 年 3 月期の業績予想(決算期変更により 7 ヶ月決算)について下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期の連結業績予想 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想	—	—	—	—
今回発表予想	百万円 5,250	百万円 ▲1,880	百万円 ▲2,200	百万円 ▲3,500

2. 連結業績予想に関する定性的情報

当平成 21 年 3 月期連結会計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融危機の深刻化、株式・為替市場の大幅な変動などの影響を受け、企業収益の悪化や個人消費の停滞等、景気の減退を示す傾向が顕著となりました。

当社の属する不動産業界におきましても、金融市場の信用収縮等の影響による金融機関の融資姿勢の厳格化による流動性の低下、不動産会社の経営破たんが相次ぐなど、不動産市況はさらに悪化し、当社グループを取り巻く環境は厳しい状況が続いていることから、今期業績予想もその影響を織り込んでおります。

このような状況下におきまして当社グループでは、不動産投資開発事業からの撤退に伴い、引続き保有不動産の売却活動を優先させているため、有利子負債の削減による財務体質の改善は進んだものの、収益構造の抜本的な改善までには至っておらず、今期におきましても赤字を計上する見込みです。

3. 「リバイバルプラン」について

当社はこれまでマザーズオークションで培ったノウハウを最大限活用すると同時に、課題と可能性を十分に踏まえ、本年5月に内容を一層進化させた【新マザーズオークション】を開設いたします。また、これまで培ってきた情報（空間情報・不動産）ソリューションテクノロジーをSaas、ASP化にて提供することにより販路の拡大と収益の最大化を図ります。

これに伴い本ソリューションテクノロジーを軸とする「リバイバルプラン」を策定しております。「リバイバルプラン」の詳細につきましては本日付にて別途開示いたします文書をご参照下さい。

4. 平成21年3月期の個別業績予想（平成20年9月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想	—	—	—	—
	百万円	百万円	百万円	百万円
今回発表予想	3,140	▲1,450	▲1,600	▲2,700

5. 個別業績予想に関する定性的情報

連結業績予想に関する定性情報と同様であります。

(注) 上記予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因により、予想と異なる場合があります。

以 上